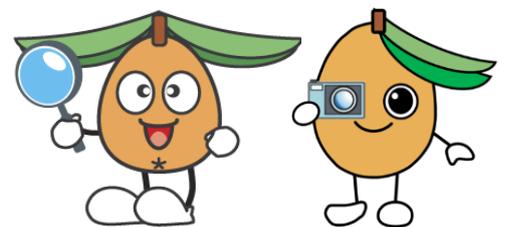


令和5年度長崎県食育推進活動表彰



3 団体が表彰されました。
おめでとうございます。

この賞は、社会的貢献度が高く他のモデルとなる実践的な食育活動に取り組んでいる個人及び団体に対する長崎県知事表彰で、9月5日に授賞式を行いました。



食品安全・消費生活課課長		県民生活環境部部長	
波佐見農産物鬼木加工センター 平田 末雄（代表）	馬場副知事	島原市食生活改善推進員協議会 松田 愛美（代表）	杵岐市柳田地区公民館 谷口 覚（代表）

●波佐見農産物鬼木加工センター 🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌🍌

昔ながらの製法にこだわり、手間ひまかけた味噌づくりを基本に、30年にわたり地元食材を活用した安全・安心な加工品の製造・販売を行ってきました。体験プログラムでは、参加者一人ひとりに「食のいのちを考える力、食べる物を選ぶ力」を身に付ける機会となっています。また、SDGsの観点から地域内循環の商品開発事業に参加し、食を通じた持続可能な社会実現に寄与するとともに、波佐見町の地域活性化に貢献しています。

●島原市食生活改善推進員協議会 🍞🍞🍞🍞🍞🍞🍞🍞🍞🍞🍞🍞

協議会設立時の活動の中心は、子どもの食育普及として親子料理教室、高齢者への食育普及として共食機会の提供に努め、現在まで活動を継続している。さらに、食育を市民に広め、食育月間の普及を目的とした食育フェスタを開催、島原市の食育推進計画に貢献しています。新型コロナウイルス感染症による非接触型の活動を充実するため、朝ごはんレシピ集の作成やメディアの活用等の活動を幅広く展開、食育の推進を目指し継続的に活動されています。

●杵岐市柳田地区公民館 🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵

年間を通して稲作・畑作を中心に農業体験学習をすることで、子ども達が食べ物大切さ、農家の方の苦勞や喜びを学び、楽しさを実感することができている。また、地域の保育所や学校と連携した地域活動を行うことにより、子どもからお年寄りまで多くの方が参加することで、地域同士のつながりや共食の機会を作り、子ども達へ食事のマナーや食文化を大事にする気持などを伝える食育活動に取り組んでいます。